

現在、当院放射線技術部で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

多発性脳転移に対する放射線治療計画アプリケーションの基礎的検討

2. 対象となる方

当院で 2016 年 9 月以前に多発性脳転移に対して放射線治療を行った患者さん

3. 研究の目的

平成 28 年度、高精度放射線治療装置の新規導入とともに、多発性脳転移に対する最新鋭放射線治療計画アプリケーション (BMS) が導入されました。BMS は、10 個までの脳転移病巣を同時に効率良く治療する多軌道回転原体照射の放射線治療計画が短時間で自動的に作成可能です。脳転移病巣を一個ずつ計画する従来の放射線治療計画と比較すると、治療計画に要する時間だけでなく、実際の治療時間も大幅に短縮され、多発性脳転移の有用な放射線治療方法となることが期待されています。本邦において稼働している BMS は 3 台のみであり、BMS に関する報告は、国内外を含めほぼない状況です。BMS の臨床使用にあたり、画像データおよび放射線治療計画データを用いた基礎検討を行うことは、非常に重要であると考えています。

本研究の目的は、BMS での多発性脳転移の放射線治療の臨床導入にともない基礎的検討を行い、安全性および有用性を検証することです。

4. 研究期間

2016 年 12 月 2 日 (倫理審査委員会承認後) ~ 2018 年 3 月 31 日 (予定)

5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：CT 画像等

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院放射線技術部 診療放射線技師 工藤 剛吏

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院放射線技術部 工藤 剛吏